

花の進化園の植栽状況と開花記録 (平成 19 年)

磯部実・川口博康

第 28 号栽培記録（平成 18 年度）に引き続き、主に草本植物の植栽状況の記録と今後植栽する植物の選出及び栽培方法の検討のために開花調査を行った。植栽及び開花状況は表のとおりである。開花調査は平成 19 年 1 月から 12 月まで行い、約 500 種類（品種）の植物について記録した。

身近で有用な植物を中心に植栽展示し、あわせて入園者の植物に対する関心・理解の向上を促進するため、重要なものにはそれぞれに解説板（防水仕様ラミネート加工したもの）を設置した（写真 1）。開花期間の短いものや花や果実が特徴的なもので、文章で表現しにくいものは写真や表を掲載するようにした。ハーブなど香りを感じてもらいたいものは、表示をつけて入園者に触ってもらうようにした。球根類で休眠中（主に冬期）のものは、イラスト入りの「休眠中」の看板で表示し、むやみに踏み込まないようにした。

オトメユリやヤマユリなどのユリ科を代表する数種類、真冬に咲くカンザキアヤメやクレマチス・アンジュエンシス、果実の形が特徴的なヒモゲイトウ、シカクマメなどを新しく植栽し、コンクリート水槽や人工湿原には自生地減少により絶滅が心配されるヤマトミクリ、イトモ、リュウキンカ、エンコウソウ、タコノアシ、クリンソウ、チョウジソウ、サワヒヨドリ、ホソバノセイタカギク（ミコシギク）などを新しく植栽した（写真 2、3、4）。

19 年度展示テーマ「巨大」にちなみ、大ビョウタン、ヘチマ（在来種と沖縄種）、ヘビウリ、福耳トウガラシ（トウガラシの大実品種）、オオケタデ、ケナフ、コダチダリアなど果実や草丈の大きくなる植物を夏～秋季に植栽展示した（写真 5、6）。

8 月中旬～9 月上旬、人工湿原にサギソウの開花株（ポット植え）を、毎週 1 回差し替えを行い、常時数 50～100 輪観察できるように展示した。夏は例年に比べると特に暑かったので、サギソウや他の人工湿原の植物にヨシズで日陰をつくり株の衰弱防止と開花期間の延長を図った（写真 7）。

夏の夜間開園時には、カンナ、シュクシャ、ヘビウリ、ヘチマ、ヒョウタン、ヨルガオ、サルビア類、オミナエシなど開花結実の最盛期のものや夜咲性のものをライトアップし、夜間にも花や果実が観賞で

きるようにした。

冬～春は昨年より比較的暖かく、発芽や苗の生育が良かったので、ハナナ、ハナニラ、スイレン、アカボシシャクナゲ、ミツガシワなど春～初夏咲の種類は開花が 1～2 週間早く、また夏咲きのものは苗や株の成長が早く、ストケシアやヒマワリなどのように 2～4 週間早く咲く種類があった。また夏～秋は例年より高温で推移したことからセンニチコウ、ワタ、ヘチマ、ヘビウリなどは生育が良く、開花・結実が多かったが、秋に涼しくなって咲くヒガンバナ科植物は相対的に 1～2 週間昨年より遅くなった。

春から夏は害虫（アブラムシ、ヨトウガ、ハマキガなど）の発生が一部の植物に見られたので、定期的な業務委託以外に適宜防除に努めた。ユリ科コーナーではグロリオサ属、ネギ属、ユリ属などで連作障害と思われる症状が発生したものがあったので今後土壌改良などの対策が必要である。

今夏は例年より暑くよく乾燥したので、手灌水により対応した。特に樹木の下や近隣に植栽している種類は水分の奪い合いがあるので、晴天が続くと萎れることが多かった。部分的には灌水チューブなどの省力化による対応が必要であった。背が高くなり、強風に弱い植物には支柱を強固にするなど対策を講じたことと、台風の襲来が少なかったので、倒伏の被害は少なかった。

ムギやイネの品種、ヘビウリ、シカクマメ、ナタマメ、ワタ、ヒマ、ハーブ類（ミントやラベンダーなど）など開花や結実期間が比較的長く食用や薬用になるものなど、生活に身近な植物や果実の形が特徴的で珍しいものに話題性があり、ガイドボランティアや入園者に好評であった。

1 月には寒冷時の早朝に茎基部に霜柱が発生するシモバシラ（シソ科）や、いつもの年より早くから咲いたハナナ（寒咲きハナナ）（写真 8）が季節の風物としてマスコミに取り上げられ、また 11 月には昨年の約 2 倍の株数に増やしたコダチダリアが約 6.3m まで成長し、多くの花（約 100 花茎 3,000 輪）を咲かせ、マスコミに取り上げられたことから、多くの来園者を迎え展示効果が高かった。

今後市民が関心をよせる有用で観賞価値のある植物の導入・展示を行い、入園者増につなげ、あわせてより多くの市民に植物を通して自然保護については環境保護の大切さを身近に感じてもらいたいと思う。



写真 1. 解説版をつけたムラサキ



写真 2. 真冬に咲く寒咲きアヤメ



写真 3. 実の形が人気のシカクマメ



写真 4. 人工湿原のリュウキンカ



写真 5. 大ビヨウタンなど



写真 6. 巨大に成長したコダチダリア



写真 7. 日除けをしたサギソウなど湿原植物



写真 8. 早くから咲いた寒咲きハナナ

表. 花の進化園における植栽状況と開花記録

植物名	科名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下
単子葉植物													
ヘラオモダカ wp	オモダカ					*	*						
オモダカ wp	オモダカ								*	*			
アギナシ wp	オモダカ									*	*		
オオカナダモ wp	トチカガミ					*	*	*	*	*			
ヒルムシロ wp	ヒルムシロ						*	*	*				
ムスカリ・モスカツム・フラウム	ユリ			*	*	*	*	*					
ムスカリ・アルメリアカム	ユリ			*	*	*							
フサムスカリ	ユリ					*							
ハナニラ	ユリ			*	*	*							
ヒアシンス「ピンクパール」ほか4品種	ユリ			*	*								
ハイモ	ユリ			*	*	*							
フリチリア・インベリアリス	ユリ				*	*							
クロユリ	ユリ					*							
チューリップ園芸品種2品種	ユリ				*	*							
ハナツルボラン	ユリ				*	*	*	*	*				
オオアマナ	ユリ				*	*	*						
クロボシオオアマナ	ユリ					*							
フィリアマドコロ	ユリ				*	*							
スキラ・カンパニュラタ	ユリ				*	*							
スキラ・ベルビアナ	ユリ				*	*	*						
ヤグラネギ	ユリ				*	*	*						
アリウム・ネアポリタヌム (コワニー)	ユリ			*	*	*	*						
アリウム・オレオフィルム	ユリ					*	*						
アリウム・コエルレウム	ユリ					*	*	*					
アリウム・モーリー	ユリ					*	*	*					
アリウム・ギガンテウム	ユリ					*	*	*					
ニラ	ユリ								*	*			
ドイツツズラン	ユリ					*							
ホウチャクソウ	ユリ					*	*						
オトメユリ	ユリ					*	*						
ユリ「カサブランカ、カール・スターゲイザー」	ユリ						*	*	*	*			
テッポウユリ	ユリ						*	*					
リーガルリリー	ユリ						*	*					
ヤマユリ	ユリ							*	*				
ベニカノコ、シロカノコ	ユリ							*	*				
タカサゴユリ	ユリ								*	*	*		
トリテリア・ラクサ	ユリ					*	*						
グロリオサ・ロスチャルディアナ、スパーバ・ルテア	ユリ						*	*	*	*	*	*	*
トリトマ園芸品種「ジャイアントセプター」など2品種	ユリ						*	*	*	*	*	*	*
アガパンサス	ユリ							*	*				
オオハギボウシ	ユリ							*	*	*			
コハギボウシ wl	ユリ							*	*	*	*		
タマノカンザシ	ユリ							*	*	*	*	*	
オリヅルラン	ユリ							*	*	*	*	*	*
ヤブカンゾウ	ユリ							*	*				
ユウスゲ	ユリ							*	*	*	*	*	
ノカンゾウ	ユリ							*	*	*	*	*	*
ユーコミス (バイナップルリリー)	ユリ							*	*	*			
ヤブラン	ユリ								*	*	*	*	f:f:f:f:f:f:f:f:f:f
ノシラン	ユリ									*	*	*	f:f:f:f:f:f:f:f:f:f
ホトトギス園芸品種「シノノメ」など2品種	ユリ									*	*	*	f:f:f:f:f:f:f:f:f:f
コルチカム	ユリ									*	*	*	*
ニホンズイセン	ヒガンバナ			*	*	*							
スイセン・シクラミネウス、「デタテート」	ヒガンバナ			*	*								
スイセン「フォーチュン」「バスターナック」	ヒガンバナ			*	*	*	*						
スノーフレーク	ヒガンバナ				*	*							
アマリス園芸品種	ヒガンバナ					*	*						
インドハマユウ	ヒガンバナ						*	*					
リコリス・インカルナタ	ヒガンバナ								*				
キツネノカミソリ	ヒガンバナ								*				
ショウキズイセン	ヒガンバナ										*	*	
リコリス・スプレングリ	ヒガンバナ									*			
ヒガンバナ、ヒメヒガンバナ	ヒガンバナ									*	*	*	
シロバナヒガンバナ	ヒガンバナ									*	*		
アマリス・ペラドンナ	ヒガンバナ									*	*		
タマスダレ	ヒガンバナ									*	*	*	
キバナタマスダレ	ヒガンバナ									*	*	*	
ボンデリア wp	ミズアオイ						*	*	*	*	*		
カンザキアヤメ	アヤメ	*	*	*	*	*							
クロッカス「リメンブランクス」「ジャンヌダーク」	アヤメ			*	*								
ハビアナ園芸品種	アヤメ			*	*	*	*						
イチハツ	アヤメ					*	*						
カキツバタ wl, wp	アヤメ					*	*						
シロバナヒオウギアヤメ wl	アヤメ					*	*	*					
キショウブ wl, wp	アヤメ					*	*	*					
アヤメ・シロアヤメ	アヤメ					*	*						
ノハナショウブ wl	アヤメ						*	*					
ニワゼキショウ	アヤメ					*	*	*	*				
イキシア園芸品種	アヤメ					*	*						
アリスティア・エクロニー	アヤメ					*	*						
ワトソニア	アヤメ						*	*					
クロコスミア園芸品種2品種	アヤメ							*	*	*			
ヒオウギ	アヤメ								*	*	*	*	*
サフラン	アヤメ											*	*
アルストロメリア園芸品種	アルストロメリア					*	*	*	*	*	*	*	*
オオムラサキツユクサ	ツユクサ					*	*	*	*	*	*	*	*
ムギ (コムギ、オオムギ、ハダカムギ)	イネ				*	*	*	f:f:f					
ラグラス・オバータス	イネ				*	*	*	*					
トウダシ wl	イネ					*	*	*	*				
トウモロコシ (観賞用)	イネ							*	*	*	f:f		

植物名	科名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下
ダンギク	クマツヅラ									*:*	*:*		
レモンバーベナ	クマツヅラ											*:*	
ペロニカ・オックスフォード	ゴマノハグサ			*:*	*:*								
ペロニカ・ロンギフォリア	ゴマノハグサ							*:*					
ヒメキンギョソウ	ゴマノハグサ			*:*									
キンギョソウ	ゴマノハグサ					*:*							
サギゴケ wl	ゴマノハグサ			*:*									
ジギタリス・ブルブレア	ゴマノハグサ					*:*	*:*						
スコバリア	ゴマノハグサ					*:*	*:*	*:*	*:*				
ペンステモン園芸品種	ゴマノハグサ					*:*							
ピロードモウズイカ #	ゴマノハグサ							*:*					
トレニア園芸品種	ゴマノハグサ												
アカンツス・モリス	キツネノマゴ						*:*						
ハキスタキス・ルテア	キツネノマゴ									*:*	*:*	*:*	
ツリガネカズラ	ノウゼンカズラ												
キャットミント	シソ			*:*	*:*	*:*	*:*	*:*	*:*	*:*	*:*		
タイム	シソ												
ラベンダー・デンタータ	シソ			*:*	*:*	*:*	*:*	*:*					
フレンチラベンダー	シソ					*:*	*:*						
イングリッシュラベンダー	シソ				*:*	*:*							
ラムズイヤー	シソ							*:*					
モルセラ	シソ					*:*							
サルビア・ミクロフィラ (チェリーセージ)	シソ					*:*	*:*	*:*		*:*	*:*	*:*	
サルビア・グアラニティカ	シソ						*:*	*:*	*:*	*:*	*:*	*:*	
サルビア・グアラニティカ「コスタリカブルー」	シソ											*:*	*:*
サルビア・インボルタラタ	シソ							*:*					
マウンテンセイジ	シソ												
サルビア・スプレンドENS	シソ									*:*	*:*	*:*	
サルビア・レウカンサ (メキシカンセイジ)	シソ									*:*	*:*	*:*	
サルビア・アズレア	シソ									*:*	*:*	*:*	
サルビア・ガスネリオイデス	シソ												*:*
モナルダ・ディディマ (タイマツバサ)	シソ							*:*					
スイートバジル、ダークオパールバジル、レモンバジル	シソ								*:*	*:*	*:*	*:*	
カクトラノオ (ハナトラノオ)	シソ								*:*				
スベアーミント、ペパーミント	シソ									*:*			
シモバシラ	シソ										*:*		
ミカエリソウ	シソ											*:*	
ローズマリー	シソ			*:*	*:*							*:*	
スイカズラ	スイカズラ						*:*						
ハナツクハネウツギ	スイカズラ							*:*	*:*				
オミナエシ	オミナエシ									*:*	*:*		
ロベリア・エリヌス	キキョウ												
シュコンロベリア	キキョウ			*:*	*:*	*:*	*:*						
サワギキョウ wl	キキョウ								*:*	*:*	*:*		
ペニバナサワギキョウ wl	キキョウ									*:*	*:*		
ツリガネソウ	キキョウ				*:*								
オトメギキョウ	キキョウ				*:*								
カンバヌラ・ラブンクロイデス	キキョウ							*:*	*:*				
キキョウ	キキョウ							*:*		*:*	*:*		
フユシラズ	キク	*:*	*:*	*:*	*:*	*:*						*:*	*:*
クリサンセマム・パルドスム	キク	*:*	*:*	*:*	*:*	*:*							*:*
クリサンセマム・ムルチコーレ	キク			*:*	*:*	*:*							
フランスギク	キク					*:*							
シャスターデージー	キク							*:*	*:*				
ヤグルマギク	キク			*:*	*:*	*:*	*:*						
スイートサルタン	キク					*:*							
ユリオプスデージー	キク			*:*	*:*	*:*	*:*					*:*	*:*
ゴールデンクラッカー	キク			*:*	*:*		*:*						
キンセンカ	キク			*:*	*:*	*:*							
モモイロタンポポ	キク					*:*							
ガザニア	キク					*:*	*:*						
ローマンカモミール	キク						*:*						
サントリナ	キク						*:*						
ストケシア	キク						*:*	*:*					
ムギワラギク	キク							*:*	*:*				
ジニア・リネアリス	キク							*:*	*:*	*:*	*:*	*:*	*:*
ジニア「オールド メキシコ」、「フェアリーランド」	キク							*:*	*:*	*:*	*:*		
カルドン	キク							*:*					
ペニバナ	キク							*:*					
エキナセア・ブルブレア	キク							*:*	*:*	*:*			
リアトリス	キク								*:*				
オオハンゴンソウ	キク							*:*	*:*				
ハナガサギク	キク								*:*	*:*			
ヒマワリ「ムーランルージュ」	キク								*:*				
ヒマワリ「サンリッチ系」、「マンチキン」	キク								*:*				
食用ヒマワリ	キク								*:*	*:*	*:*		
ヤナギバヒマワリ	キク										*:*		
サワヒヨドリ wl	キク								*:*	*:*	*:*		
フジバカマ	キク											*:*	*:*
ダリア・ピンタ	キク								*:*	*:*	*:*		
コダチダリア (ダリア・インベリアリス)	キク												*:*
マーガレットデージー (8月より進化園以外に移植)	キク								*:*				
ルリタマアザミ	キク								*:*	*:*			
マリーゴールド (8月下旬植え付け)	キク									*:*	*:*	*:*	
クジャクアスター	キク									*:*			
コスモス「センセイション」、「ソニア」など	キク										*:*	*:*	
キバナコスモス	キク								*:*	*:*	*:*		
ハマギク	キク									*:*	*:*	*:*	
ホソバナセイタカギク wl	キク											*:*	
ノジギク	キク												*:*
ナカワノギク	キク												*:*

植物名	科名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下	上:中:下
アシズリノジギク	キク											*	*
シマカンギク	キク											*	*
オッタチカンギク	キク											*	*
オキノアブラギク	キク											*	*
イソギク	キク											*	*
キセルアザミ w	キク										*	*	*
ウインターコスモス	キク											*	*
ステビア	キク										*	*	*
ツワブキ	キク										*	*	*
ダルマギク	キク										*	*	*

* 開花期

f 果実、種子の観賞期

こぼれ種より育成した種類

wl 人工湿原

wp 水槽鉢植え

植栽・展示しているが、未調査または開花しなかったため表に掲載しなかった植物

シダ植物：トクサ、ヒメドクサ、デンジソウなど

裸子植物：ソテツ、メジロソギ、ゴールドクレストなど

単子葉植物：オモト、ニュウサイラン、リュウノヒゲ、ナギイカダ、レモングラス、サトウキビ、ショウガ、ハルウコン、ムラサキウコン、ヤマイモなど

双子葉植物：オオフサモ、オニバス、アベマキ、ママコノシリヌグイ、ハナキササゲ、ウワミズザクラ、チャンチンモドキ、ヒイラギ、センダンなど



メルマガジン創刊記録

富澤まり

平成 19 年 8 月に広島市植物公園のメルマガジンを創刊したので、報告する。

メルマガジン発行の理由

これまでホームページにて園内の開花状況やイベント等についてタイムリーな情報発信をしていたが、利用者がネットで当該ページを開かないと情報が伝わらないという情報伝達の不確実性が存在した。そこで、確実な情報提供や利用者の利便性という点で、各自のメールに個別に配信されるメルマガジン（以下メルマガ）発行が適当であると考えられた。メルマガの場合、登録をした利用者には、その都度こちらの情報が送信されるので、利用者にとって情報の取りこぼしが無い。

また、携帯メールへ配信するミニまぐについては、広島市の関連施設としては初の配信となるので、話題性も高いと考えた。

メルマガジン発行の影響

メルマガの登録、発行は無料で行われるので、費用の支出は無い。

しかし、良い話題提供や適切な頻度での配信をしないと、すぐに飽きられてしまい、購読者が減少する。利用者にとって関心の高い話題提供や、確実な配信をするための努力及び、そのための準備に要する時間が必要である。

メルマガ「広島市植物公園花めーる」概要

①配信媒体 まぐまぐ及びミニまぐ

（媒体選定の理由）

株式会社まぐまぐはメルマガを世界で初めて 1998 年から発行しており、そのシステムを利用して、首相もメルマガを発行している。まぐまぐは広島市関係では広島市、広島市江波山気象館、広島市交通科学館（H 19 年 6 月現在）が利用し、信頼度が高いと考えられる。

②発行周期 不定期 基本的に月 2 回の発行

大きなイベントや特に周知したい出来事がある場合はその都度発行する。

③発行部数（目標） 300 部以上

④バックナンバー すべて公開

⑤執筆者 管理課企画広報係を中心に、必要に応じて栽培・展示課にも依頼する。現在のところ、イベント情報中心のため、執筆は企画広報係技師が行っている。

⑥登録メールアドレス hbg@akinet.ne.jp メルマガ購読者からの問い合わせ用に当園のアドレスを公開する必要がある。

⑦配信形式 テキスト（文字のみ）

画像付の HTML 形式を選択すると容量が重くなり、読者を限定してしまう可能性が高いので、テキスト形式を選択することとした。

⑧ 1 回の配信量 A4 で 1 枚程度の文字数

⑨創刊

パソコン用メルマガジン（まぐまぐ）

2007 年 8 月 11 日

携帯電話用メルマガジン（ミニまぐ）

2007 年 8 月 20 日

創刊号では、どちらも 8 月 25 日からの夜間開園に向けて、話題を提供した。

⑩メルマガジンへの読者登録 まぐまぐのホームページと当園のホームページから購読希望者本人が行う。